

## 履修単位様式

| 科目名  | 人間と科学 I (社会学)      | 英語科目名             | Cultural Science I (Sociology) |
|--|--------------------|-------------------|--------------------------------|
| 開講年度・学期  | 平成 27 年度・前期        | 対象学科・専攻・学年        | 5 年全学科                         |
| 授業形態   | 講義                 | 必修 or 選択          | 選択                             |
| 単位数  | 1 単位               | 単位種類              | 履修単位                           |
| 担当教員   | 神谷悠介               | 居室 (もしくは所属)       |                                |
| 電話   | 0285-20-2100       | E-mail            | tueno@oyama-ct.ac.jp           |
| 授業の到達目標  | 授業到達目標との対応         |                   |                                |
|  | 小山高専の教育方針          | 学習・教育到達目標 (JABEE) | JABEE 基準                       |
|  | ① 社会学の基礎概念を説明できる。  | ① D               | b                              |
| ② 現代社会の問題を説明できる。   | ① D                | b                 |                                |
| 各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法  |                    |                   |                                |
| 上記 2 点について、中間試験と定期試験、および授業中の発問に対する口頭の解答および板書による解答により総合的に評価し、60 パーセント以上の成績で達成とする。   |                    |                   |                                |
| 評価方法   |                    |                   |                                |
| 中間試験および定期試験 90%、授業中の発問に対する口頭の解答 10%  |                    |                   |                                |
| 授業内容   |                    |                   |                                |
| 1) ガイダンス<br>2) 社会学の基礎概念を理解する：行為<br>3) 社会学の基礎概念を理解する：システム<br>4) 社会学の基礎概念を理解する：社会システム<br>5) 現代社会の問題：就職して働くこと<br>6) 現代社会の問題：努力は報われるのか<br>7) 現代社会の問題：日本の格差社会学の基礎概念を理解する：<br>中間試験<br>8) 社会学の基礎概念を理解する：他者理解<br>9) 社会学の基礎概念を理解する：個人の尊厳<br>10) 社会学の基礎概念を理解する：コミュニケーション<br>11) 自由について考える<br>12) 責任について考える<br>13) 愛について考える<br>14) まとめと総括<br>定期試験 |                    |                   |                                |
| キーワード  | 社会学 行為 システム 現代社会   |                   |                                |
| 参考書  | 講義中に適宜紹介する         |                   |                                |
| カリキュラム中の位置づけ   |                    |                   |                                |
| 前年度までの関連科目   | 政治・経済・国語・歴史・哲学・歴史学 |                   |                                |
| 現学年の関連科目   | 人間と科学 I / II       |                   |                                |
| 次年度以降の関連科目   |                    |                   |                                |
| 連絡事項   |                    |                   |                                |
| シラバスの内容に変更があった場合には受講者に対して速やかに口頭で説明する。  |                    |                   |                                |
| シラバス作成年月日  | 2015 年 3 月 13 日    |                   |                                |